

平成24年度

第2回技術部工学・情報系部門研修 「職場における安全管理及び危機対応」

国立大学法人化以降、各大学等で技術職員の組織化に伴い労働安全衛生、社会貢献など多方面にわたる業務が増え、それらの成果は様々な技術研究会や技術シンポジウムですでに報告されています。

一方、最近では災害や事件・事故など、大学を取り巻く危機管理の内容も多様かつ複雑になってきています。したがって、安全管理や危機対応能力のあるリーダーやスタッフの育成は、各大学が抱える共通の緊急な課題となっています。本学の一元化された技術部においても、より適正かつ迅速な安全や危機対応が求められます。本研修を通して技術職員の安全管理や防災意識の向上を図り、鳥取大学において事前の事故防止や減災さらに災害後や事故・事件後でも適正な危機対応ができる技術支援体制を考える良い機会となることを期待します。

- ◆日時 平成24年11月22日(木) 9:30～11:30
- ◆場所 工学部大学院棟6階大ゼミナール室
- ◆対象 技術職員、教員、事務職員
- ◆日程 9:30 挨拶 中村 麻利子 (工学・情報系部門技術長)
9:40 講演
「危機管理体制と対応について」
講師：遠澤 宏樹 氏
(鳥取大学工学部事務部事務長)
10:00 講演
「地震の揺れをふまえた減災」
講師：香川 敬生 氏
(鳥取大学工学研究科教授・地域安全工学センター・
鳥取県防災顧問)
11:30 終了
- ◆主催 鳥取大学技術部工学・情報系部門
- ◆担当 技術部(工学・情報系部門)研修委員会(内線 4282、4085)